

令和8年度入学試験問題

(後期日程)

小論文

土木建築学科

令和8年3月12日 180分

問	[1]	[2]
ページ	(1)	(2)

注意事項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験中に問題冊子または解答用紙に印刷の不鮮明な箇所や落丁・乱丁などがあれば、手を挙げて監督者に知らせなさい。
3. 解答用紙の指定された場所に受験番号を記入し、解答に必要なこと以外は記入してはいけません。
4. 文章や描画に自分の名前（イニシャルなどを含む）は、一切記入してはいけません。
5. 解答用紙と下書き用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰って下さい。

解答上の注意

1. 解答用紙が2枚と下書き用紙が2枚、計4枚あります。
2. 解答の文章は横書きとします。文字・句読点などは、マス目に一つずつ丁寧にはっきりと書きなさい。また、訂正・挿入の語句は行間や空白部に書いてもよいが、総字数は指定の字数以内に収まるようにしなさい。句読点や改行で生じるマス目も字数に数えます。
3. 描画は、黒鉛筆やシャープペンシル等を使い、解答用紙の枠内に定規などを使用せずフリーハンドでかきなさい。

問 [1] (配点150点)

次の文章を読み、インフラ（社会基盤施設）整備に関する意思決定においてあなたが重要と考えることを600字以内で述べなさい。

著作権保護の観点から、
問題文は掲載していません。

出典：小林潔司、「公的意思決定とアカウントビリティ」、土木学会平成30年度会長
情報発信プロジェクト（2019年3月18日掲載）より抜粋・一部改変

問 [2] (配点150点)

下記の材料を用い、条件に基づいてテーブル1つとイス1つをデザインしなさい。テーブルの天板高さは70 cm 程度とする。イスの座面高さは40 cm 程度とする。

材料：板材 幅100 cm、長さ200 cm、厚さ5 cm 1枚
角材 10 cm 角、長さ140 cm 2本

条件

- ・ 板材と角材は十分な強度を有し、たわんだり曲がったりすることはない。
- ・ 板材は直線もしくは円弧で複数に分割することができる。ただし、少なくとも1つの分割は円弧を用いること。厚みは5 cm を維持すること。
- ・ 角材は複数に分割することができる。ただし長さ方向と平行に分割することはできない。
- ・ 材料は分割したものを含め、テーブルもしくはイスの一部として全て使い切ること。
- ・ 分割した材料は線や面で自由な角度で接合することができる。ただし相互に貫入してはならない。
- ・ テーブルとイスはいずれも平らな面に設置し、自立する形状とする。
- ・ テーブルとイスを使用する場所と目的は自由に設定してよい。

- 1) 材料それぞれについて、分割する位置を真上から見た図に示しなさい。
- 2) テーブルとイスの各々について真上から見た図といずれか一つの側面から見た図を描きなさい。
- 3) テーブルとイスの各々について斜め上から見た図を描きなさい。陰影も表現すること。天板などの背面にある全体が隠れて見えない材については破線(---)で表現すること。
- 4) 想定した使用する場所や目的と共に、デザインの意図と工夫について150字以内で述べなさい。